

傾斜機能ラティス構造を用いた人工股関節システムの開発

機械情報システム課 中村陽文 ものづくり研究開発センター 山本貴文、能登有里彩*1

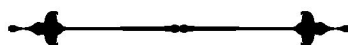
1. 概要

人工股関節術後の大腿部痛、骨折等を抑制可能な人工股関節システムの開発を目的として、傾斜機能ラティス構造を用いたシステムの設計技術構築を行った。傾斜機能ラティス構造をシステムのような複雑形状に適用させるため

のラティス構造の作成方法、ならびに構造最適化を用いた傾斜機能ラティス構造の最適設計を行うための設計技術を構築し、計算において応力遮蔽が低減することを確認した。

<※研究内容詳細省略について>

本研究内容に含まれる技術情報については、現在特許の出願手続き中のため、特許出願公開後まで公表を差し控えさせていただきます。



*1 現 機械電子研究所